

第6回キャリア教育アワード 受賞者事例

別紙1



経済産業大臣賞（大賞）

※経済産業大臣賞受賞者のうち、総合的に最も優秀と認められる企業・団体等

大企業 の部：積水化学工業株式会社

経済産業大臣賞（最優秀賞）

中小企業 の部：ダイソン株式会社

コーディネーターの部：有限会社オーシャン・トゥエンティワン

優秀賞

大企業 の部：日本生命保険相互会社

中小企業 の部：一般社団法人アルバ・エデュ

公益社団法人日本ストリートダンススタジオ協会

コーディネーターの部：キャリア教育研究所ドリームゲート

奨励賞

大企業 の部：株式会社ユニクロ

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 株式会社三菱東京UFJ銀行

中小企業 の部：一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会

京都商工会議所環境エネルギー特別委員会

コーディネーターの部：株式会社トウワイス・リサーチ・インスティテュート

経済産業大臣賞（大賞）

部 門	大企業の部
団体名	積水化学工業株式会社
プログラム名	積水化学グループ 次世代育成支援プログラム
取組内容 (概要)	社会の課題と身近な暮らしを結び付け、体験型の学びを通して新たな価値観、総合的なモノの見方や問題解決力という「生きる力」を育むため、グループの事業特性を生かした教育プログラムとして、模型を使った家づくりを体験する“住まいと環境”、プラスチックの合成、接着剤の配合などを行う“化学教室”、消化・吸収の単元と連動した“理科教室”を行っている。

経済産業大臣賞（最優秀賞）

部 門	中小企業の部
団体名	ダイソン株式会社
プログラム名	全国中高生対象 ダイソン問題解決ワークショップ
取組内容 (概要)	ものづくり・技術の楽しさと重要性を伝え、技術を用いて生活上の問題を解決するこれから必要なエンジニアの仕事について学ぶことを目的に、ジェームズダイソン財団と提携して実体験型ワークショップを従業員約180名ながら全国で実施している。生徒の問題発見・解決力や協力する力、論理的思考力・表現力を育成し、外部講師が行う授業を通して社会との繋がりを学ぶ場を提供している。

部 門	コーディネーターの部
団体名	有限会社オーシャン・トゥエンティワン
プログラム名	沖縄県全体のキャリア教育推進を考えたコーディネーター支援
取組内容 (概要)	沖縄県内のキャリア教育の推進に必要な支援体制等を行政・教育委員会・社会教育施設・経済団体などと共に構築し、小学校から大学までを対象としてキャリア教育コーディネーターを派遣し、学校の要望や校種などに応じてプログラム開発・地域人材や企業等を中心とした教育資源の紹介・調整などの支援を行っている。

優秀賞

部 門	大企業の部
団体名	日本生命保険相互会社
プログラム名	中学生・高校生向けプログラム ～将来について考えよう～
取組内容 (概要)	少子化・高齢化等、社会環境が変化する中、主体的に考え行動できる人材づくりを目的として、ライフイベントに関するクイズや生徒同士での意見交換を通じて、就業や社会参加の重要性を学び、将来設計に取り組みきっかけとするとともに、生徒自身が将来の社会を担っていく自覚につなげるプログラムを行っている。

部 門	中小企業の部
団体名	一般社団法人アルバ・エデュ
プログラム名	子どもたちに世界に伝わる「発言力」を ～Why not speak up?～
取組内容 (概要)	自分の考えを相手に伝える「発言力」の強化に向けて、プレゼンの基本スキルに加え、根本となる対話力や論理的思考力、自己洞察や異文化・多様性への理解を通じたアイデンティティの確立、さらには声・身体・資料を使った表現力等の各要素を重視したプログラムを開発し、学校教育の現場などで、自己肯定感を高めながら発言しうる場を提供している。
団体名	公益社団法人日本ストリートダンススタジオ協会
プログラム名	校歌を通じて地元を学び、クラスが一つにまとまるキャリア教育「ダンス アドベンチャー」
取組内容 (概要)	児童生徒は未来の使者からメッセージと5つのミッションを受け取り、これらをクリアして未来の子供たちを救うという設定のもと、校歌に隠された謎を紐解き、ダンスを活用してチームの仲間と話し合いやグループワークを行って与えられたミッションをクリアし、ダンス発表会を成し遂げた過程を振り返り、自信と達成感を感じさせるプログラムを実施している。

部 門	コーディネーターの部
団体名	キャリア教育研究所ドリームゲート
プログラム名	子どもまちゼミ「お仕事体験わくわくワーク」
取組内容 (概要)	磐田市と協働したまちづくり事業としてスタートし、小学生高学年を対象に児童の職業意識を刺激するため、児童がお仕事体験をする市内の企業を開拓し、その企業の魅力を取材してPRする「ポスター制作」を「振り返り授業」として行うことにより、児童のコミュニケーション能力やチームで働く力、プレゼンテーション能力、やる気を伸ばすプログラムを提供している。

奨励賞

部 門	大企業の部
団体名	株式会社ユニクロ
プログラム名	“届けよう、服のチカラ” プロジェクト
取組内容 (概要)	子どもたちに、身近な“服”を通して世界に目を向け、自分にできる社会貢献があると気づききっかけになって欲しいというおもいから、子どもたちが主体となり着なくなった服を回収し、難民キャンプ等の服を必要としている方々に届けるプログラムを行っている。
団体名	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 株式会社三菱東京UFJ銀行
プログラム名	“コミュニティへの貢献”に資する本業を活かした活動「MUFJ金融経済教室」
取組内容 (概要)	全国の拠点で銀行の仕事や銀行員という職業に興味・関心を抱き職業観を学び取ってもらう職場体験学習や職場や行員のリアルをビジュアルで伝えるコンテンツを用いた出前授業等、本業を活かした金融リテラシーの向上とキャリア教育を推進している。

部 門	中小企業の部
団体名	一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会
プログラム名	魅力発信グランプリ 2015
取組内容 (概要)	学生が2～3人でチームを作り、夏期休暇期間中の2～3日間、地域企業を訪問し、経営者や従業員へのインタビュー、事業内容等の取材を行なう。そこで学生が感じた「企業の魅力」を学生目線で同年代の学生たちに8分間でプレゼンテーションし、グランプリを競う。
団体名	京都商工会議所環境・エネルギー特別委員会
プログラム名	小学生への環境学習事業
取組内容 (概要)	京都企業の環境技術や環境への取組を広く紹介することで、児童の「科学する心」や「ものづくりする心」を養い、環境問題への意識付けを行うと共に、地元企業への関心を深めることを目的とした環境学習事業を実施している。

部 門	コーディネーターの部
団体名	株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート
プログラム名	トゥワイス・プラン『企業インターワーク』
取組内容 (概要)	企業と連携して、次世代を担う若者たちの「生きる力」を育むことに貢献できる継続的かつ実質的な教育プログラムである『企業インターワーク』を全国の中学校・高校の情報科や総合学習、英語、公民などの通常授業で活用できるようにコーディネートしている。